

# かるがも



第27号

発行所 千葉県こども病院  
〒266-0007 千葉市緑区辺田町 579-1  
TEL 043-292-2111  
FAX 043-292-3815  
<http://www.kodomo.umin.jp/>

## 新年のご挨拶



病院長 伊達裕昭



平成23年新春のご挨拶を申し上げます。

年末から急に寒さが増してきて、昨年の夏の異常な暑さをすでにお忘れかも知れませんが、暮れに発表された平成22年を表わす漢字は『暑』でした。秋から菜の収穫が例年になく悪く、年末に食材が高騰した原因としてり上げられたことで、あらためて異常だった夏の暑さを思い返すでの二酸化炭素など温室効果ガスの放出を主因に、局地的によるヒートアイランド現象なども影響した結果と言われますが、昨今の気候がかつての日本とは大きく異なる状況に入っていることは確かなようです。



今冬にかけて野  
昨夏の猛暑が取  
ました。地球規模  
は都市化の進行  
原因が何であれ、

昨年は、気候だけでなく異常な社会現象も数多く報じられました。一つは、所在を確認できない高齢者が次々と明らかになり、100才以上の老人の多くが全国で所在不明になっていたという現象です。独居していた高齢者がいつの間にかいなくなり、家族も所在を確認できないとか、同居していた老親が死亡後もそのまま放置されていたなど、およそ考えられないような事実には驚かされました。また、自分自身の生活を優先して幼い子どもを自宅に置き去りにした結果、二人の姉弟を死亡させたとして若い母親が逮捕されたという事件もありました。これは児童への虐待として大きく報道され、まだ記憶されている方も多いことでしょう。ここでも近隣の人達が何度も泣き叫ぶ幼子の声を耳にしていたそうですが、救出には結びつきませんでした。平成21年度の児童虐待に係わる児童相談所の相談件数は、4万4,210件と過去最高をさらに更新しました。



て若い母親が逮捕されたという事件もありました。これは児童への虐待として大きく報道され、まだ記憶されている方も多いことでしょう。ここでも近隣の人達が何度も泣き叫ぶ幼子の声を耳にしていたそうですが、救出には結びつきませんでした。平成21年度の児童虐待に係わる児童相談所の相談件数は、4万4,210件と過去最高をさらに更新しました。

家族がその一員である老人や幼児を十分に支えられない場合があることは、

現在の日本ではもう珍しくないようです。家族が支えられない部分については行政が制度としてしっかり機能して補助すべきですが、それにも限界があるならば、そこを補填するのは周囲の社会、コミュニティしかありません。しかし、残念ながら今の日本からはそうしたコミュニティさえもが消失してしまったかのような現実が垣間見えます。

原因はいろいろあると思いますが、平成17年に施行された個人情報保護法はその重要な一つではないでしょうか。この法律をきっかけに、個人情報行きすぎた「過」保護を受けて、住民相互の顔が見えなくなり、隣の家のことさえ気にせず判らなくなり、地域のコミュニティが崩壊していったように思います。今は学校や自治会でも連絡網が消え、誰がどこに住んでいるかを知る方法も限られます。個人情報保護の隠れ蓑の中でプライバシーを楯にすることで、安全で安心な社会ができるどころか、隣家の人の動静も知らず、気にすらないような社会ができていくことが、社会として健全な姿と言えるでしょうか。地域コミュニティ内で介護や育児を支え合うネットワークを作ることが、弱者である老人や幼児を守るための一つの処方箋になると考えられるものの、今のような匿名化された社会では実現は困難でしょう。

地球温暖化による気候の変動と地球規模で受ける影響の大きさを、アル・ゴア氏は2006年に「不都合な真実」という映画で広く訴えました。現代日本が抱える「不都合な真実」は必ずしも気候上の問題に留まらず、日本の社会構造そのもの、さらには人間性の変化にまで及んでいるように思えてなりません。地球温暖化の認識は徐々に広まり、環境税の導入など対応策も始まりつつあります。同様に日本の社会・日本人の精神構造の変化に対する認識とその対策にも目が向けられて、老人や幼児など弱者に優しい社会ができていくことを、新年にあたり願わずにいられません。

当院は、今年ほぼ1年間をかけて第2駐車場部分に新しく産科病棟を入れた周産期部門を増築し、翌24年の開棟を目指します。それまでの間、来院される皆さまには工事などで多大なご迷惑をおかけ致しますが、さらに充実した機能で子ども達の健康を守る医療施設となるために、どうかご了承下さい。



本年も旧年に変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成23年1月1日